

そよかぜ通信

第251号

発行

2021年5月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信

〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

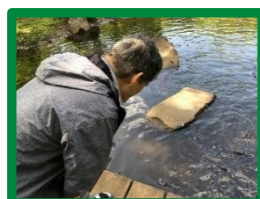
URL <http://www.jigyodan-chofu.com/soyokaze/>



ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

活動のーコマ写真館 ー ～リフレッシュ班 公園散策編～

府中市
郷土の森公園



多摩市
一本杉公園



今月のキラリ☆一番星!

今月のキラリ☆一番星は、Kさんです!

ウォーキング日和♪



買い物活動中



シュレッター、
頑張ってます。

♪ 医務室が出来ました♪

今まで、急な体調不良などの時ソファを倒したり、スヌーズレン室を使ったりと、ゆっくり休むスペースがなくご不便をおかけしておりましたが、狭いながらも医務室ができました。そよかぜ、すまいる共同での使用なので、いつでもというわけにはいかないかもしれませんが、有効に使ってきたいと思います。(時原)



長い間ありがとうございました！！

平成20年からそよかぜ一筋でここまでできました。そよかぜの皆さんとは家族のような気持ちで色々乗り越えてきたように思います。楽しい思い出、刺激的な毎日、時に笑い、時に悩みながらもその積み重ねた毎日が今の自分を作ってくれました。とても感謝でいっぱいです。沢山の愛情を頂きました。大好きなそよかぜを後にすることは淋しいですが、新しい職場でまた新たな出逢いを糧として、利用者さんやご家族と接していきたいと願っています。

至らない事も多々ありましたが、いつも優しく接してくださりありがとうございました！！

(細谷 純子)



副施設長紹介♪ (小川 和美)



(小川 和美)

皆さんこんにちは。なごみから異動してきました。そよかぜの皆さんは、顔馴染みの方も多く、初日から声をかけてくださりとても嬉しかったです。色々な作業や活動を一緒にさせていただく中で、ひとりひとりの素敵な個性、笑顔を見せ、毎日楽しく多くのことを学ばせていただいております。

ご利用者、ご家族の皆様へ寄り添いながら、しっかりと職員同士が連携し、安心安全に楽しく通所いただけるよう精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



新しいバスドライバー紹介



関 吉孝
(せき よしたか)



出身地) 国立市
趣味) 野球、ドライブ
好きな食べ物) カツカレー
好きな歌手) チューブ
座右の銘) 努力は報われる

渋谷 稔
(しぶや みのる)



出身地) 杉並区
趣味) ツーリング
好きな食べ物) いちご
好きな芸能人) 特になし
好きな言葉) 心

そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。



職員リレーコラム！明日は明日の風が吹く？！

竹内 精二郎



皆さま、上野の杜に「奏楽堂」(旧東京音楽学校奏楽堂)という日本で初めての、洋式コンサートホールがあるのをご存じでしょうか。建設から130年が経過している300席程度の室内楽が専門の小ホールですが、音楽を聴かせる日本一響きの良いホールだと思っています。

昨年暮れに、久々にバッハのブランデンブルク協奏曲全曲を聴きに行きました。コロナ渦で開催が心配でしたが、手指消毒、体温測定、マスク着用といった対策を施して演奏会は開催されました。私には、若いときから印象の良くないN響さんの演奏でしたが、今回の演奏はとても良かったと思います。(音符が読めない私が偉そうにですが!!)私は、デジタル音が大嫌い(脳が破壊される感じ)で、カラオケや携帯の音など、最近では巷にはデジタル音ばかりで神経が滅入る時が多いです。音楽好きな私は、アナログレコードと自作の真空管アンプとスピーカーはタンノイというスピーカが若いときからの伴侶です。こんな小生には、奏楽堂は心地よく音楽が聴ける一つのホールです。

皆さまもチャンスがありましたら、奏楽堂で弦楽器の音を聞いてみてください。忘れていた何かを思い出しますよ。

では、またお会いしましょう。

